



ありがとう僧都小学校



思い出の学び舎

長い歴史の最後を見届ける

3月27日(日)、147年の歴史に幕を下ろす僧都小学校の閉校記念式典が行われました。本来は学校を見守り、共に育んできた地域の方々を招き盛大な式典を執り行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者を制限しての開催となりました。

「閉校」と向き合い

自分たちの学校がなくなることは悲しく、寂しいものです。しかし、僧都小の児童はしっかりと前を見つめて閉校までの時間を友達や先生方、地域の方々と共に向き合ってきました。僧都小での学びや体験は子どもたちが新たな一歩を踏み出す糧となり、きっかけになるでしょう。

大切な思い出を胸に刻み

僧都小の校舎の中には、多くの卒業生や地域の方々の大切な思い出がたくさん詰まっています。5月号でお伝えする閉校式の様子に先駆け、豊かな自然と地域の愛情に包まれ育った最後の在校生5人が、学び舎の思い出を語ります。



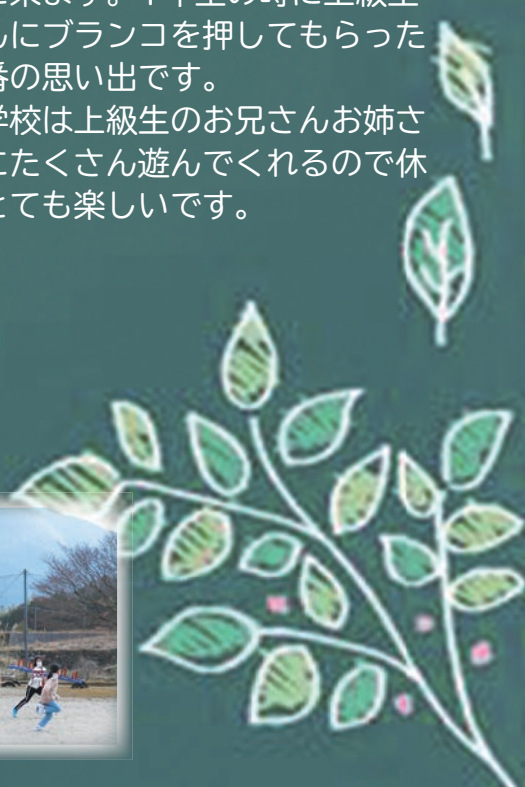
僕の思い出の場所は【1・3年教室】です。
この教室は僕と天くんの2人が授業
をする教室です。国語や算数、道徳、
生活科を勉強します。

休み時間には天くんと一緒に積み木
を使ってお城や家を作って遊びます。
積み木で楽しく遊べるこの教室が一番
思い出に残っています。



僕の思い出の場所は【ブランコ】です。
2時間目と3時間目の間の20分休みの
時に遊びに来ます。1年生の時に上級生
のお兄さんにブランコを押してもらった
ことが一番の思い出です。

僧都小学校は上級生のお兄さんお姉さ
んが一緒にたくさん遊んでくれるので休
み時間がとても楽しいです。





私の思い出の場所は【図書室】です。
1年生の時からずっとたくさんの本を借りています。夏休みも何度も借りにきました。

図書室には私のお気に入りの本がたくさんあります。好きな本は「ふたのほしまつり」というキツネの本です。



私の思い出の場所は【ノコ僧ルーム】です。

ノコ僧ルームでは毎日みんなが集まって朝の会をします。図工や集会、全校算数などもこの教室でします。

そうずっ子会議でみんながいろいろな意見を出し合って今月のめあてを決めるのはとても楽しいです。5人が集まって楽しい行事ができるこの教室が好きです。



校訓

「なかよく 正しく ねばり強く」



私の思い出の場所は【紅葉の木】です。

秋は赤や黄色、オレンジ色の葉っぱがとてもきれいで四季を感じられます。

教室の窓からシーソーや鉄棒が紅葉と一緒に見えます。秋は特にきれいで、私はこの景色がとても好きです。

ドロケイをして遊ぶときには、この場所を牢屋にして楽しく遊びました。

